
土浦市優先施策の 進捗状況報告書

(令和2年度)

令和3年3月

土浦市

目 次

1 はじめに.....	1
2 本市の優先施策.....	1
(1)本市の優先施策の体系.....	1
(2)本市の優先施策に位置付けた取組の概要.....	2
3 各優先施策の進捗状況	5
(1)各優先施策の進捗状況の区分	5
(2)各優先施策の進捗状況.....	5
(3)各優先施策における取組の実施状況	12
ア 暮らしの質を高め、地域を元気にするまちづくり	12
イ 災害に強いまちづくり.....	17
ウ 未来を担う子どもたちを安心して育てることができるまちづくり.....	19
エ 地域の宝を生かしたまちづくり.....	24

1 はじめに

本市では、「夢のある、元気のある土浦」の実現に向け、現在様々な施策を推進しています。

本書では、こうした施策のうち、「市政の運営方針と主な施策の概要」で掲げる優先的に取り組む施策その他これからのまちづくりにおいて特に重要と考えられる施策につき、その進捗状況を市民の皆様へ御報告するとともに、今後の市政運営に役立てるものです。

2 本市の優先施策

(1) 本市の優先施策の体系

本市の優先施策の体系は、次のとおりです。

○ 暮らしの質を高め、地域を元気にするまちづくり

- ・ソフト面及びハード面の両面から市民の暮らしの質を向上させるとともに、交通利便性を確保することで、市民満足度を高めます。また、企業立地の促進による産業振興や雇用機会の拡大により、地域の活性化を図ります。

○ 災害に強いまちづくり

- ・近年の激甚化する自然災害等に対応するため、行政のサポートによる地域力の強化を推進するとともに、必要不可欠なインフラ整備を行うことで、市民の皆様への命と暮らし、そして財産を守り抜きます。

○ 未来を担う子どもたちを安心して育てることができるまちづくり

- ・少子高齢化の進行を始め、社会経済情勢の変化により多様化・高度化する保育ニーズに合わせた子育て支援の充実を図ります。合わせて、子どもたちにとってより良い教育環境を整備し、親子が安心して暮らせるまちを実現します。

○ 地域の宝を生かしたまちづくり

- ・先人から受け継いできた夢とロマンあふれる歴史や文化、霞ヶ浦を始めとする自然環境、日本一の生産量を誇るれんこんや花きといった農産物等地域の宝を最大限に生かして、本市の魅力を創造し、戦略的に発信することで、本市の持続的な発展を目指します。

(2) 本市の優先施策に位置付けた取組の概要

本市の優先施策に位置付けた取組の概要は、次のとおりです。

○ 暮らしの質を高め、地域を元気にするまちづくり

取組名	取組の概要
1 暮らしの質の向上	
ごみ袋の有料化制度の見直し	ごみ袋の有料化制度について、改めて手法や価格設定の見直しを進めています。
川口二丁目地区の整備	土浦港に隣接する川口二丁目の市有地に民間活力を導入して多くの方々が訪れる魅力ある空間を整備することにより、水辺のにぎわいづくりを進めています。
神立駅西口の市街地整備	神立駅周辺地区において、本市の北の拠点としてふさわしい市街地を形成するため、都市施設の一体的な整備を進めています。
新治運動公園の人工芝化	より快適なスポーツ環境を整備するため、新治運動公園多目的グラウンドの人工芝化を進めています。
2 企業立地の促進	
インターチェンジ周辺地区の土地利用の促進	民間事業所などの立地促進を図るため、流通拠点である土浦北、桜土浦の各インターチェンジ周辺地区について、適切な土地利用の誘導を行っていきます。
I T 関連企業等のオフィスの市内移転の促進	質の高い雇用の確保と地域経済の活性化を図るため、I T 関連企業などの市内進出を促進していきます。
スマートインターチェンジの整備	スマートインターチェンジを整備することにより、地域生活の充実及び地域経済の活性化が図られることから、設置に向けた検討を進めています。
3 交通利便性の確保	
公共交通不便地域の解消	公共交通不便地域の解消を図るため、コミュニティ交通の導入拡大に向けた検討を進めています。
主要幹線道路等の整備	周辺地域の活性化や暮らしやすさの向上を図るとともに、道路ネットワークの強化及び交通渋滞緩和を図るため、主要幹線道路等の整備を進めています。

○ 災害に強いまちづくり

取組名	取組の概要
1 防災・減災対策の充実	
地域防災力の強化	一人ひとりが防災を「自分ごと」として捉え、自律的に災害に備えるまちづくりを目指して、積極的な防災・減災対策を実施しています。
2 防災インフラの整備	
土砂災害による急傾斜地崩壊防止対策	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、法に基づく急傾斜地崩壊危険区域の指定及び急傾斜地崩壊対策工事を実施しています。
橋梁の安全対策	橋梁の耐震性の向上を図り、災害時における緊急輸送路などを確保するとともに、計画的かつ予防的な修繕を行っています。

○ 未来を担う子どもたちを安心して育てることができるまちづくり

取組名	取組の概要
1 保育サービスの充実	
公立保育所の維持	実績豊富な公立保育所の維持について検討を進めています。
教育保育ニーズへの対応	土浦幼稚園の幼児教育機能と、近接する東崎保育所の保育機能を移転し、集約した幼保連携型の「市立認定こども園土浦幼稚園」を整備していきます。
子育て環境の向上	子育て世帯が地域や家族とつながり、楽しく子育てができる環境を整備していきます。
仕事と子育ての両立	女性活躍の視点から保育体制を強化し、保護者の仕事と子育ての両立につなげるため、病後児保育事業に加え、病児保育事業を支援しています。
2 経済的支援の充実	
保育料の軽減	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、令和元年10月からの教育・保育無償化の対象外である0歳児から2歳児までの保育料を軽減しています。
小児の医療福祉費支給制度の拡充	子育て世代が安心して医療を受けることができるよう、小児の医療福祉費支給制度の拡充を行っています。

○ 未来を担う子どもたちを安心して育てることができるまちづくり（続き）

取組名	取組の概要
3 教育環境の充実	
学校トイレの洋式化	学校施設について、トイレ環境の改善を図るため、全校を対象に快適で使いやすい洋式トイレに改修していきます。
小学校の適正配置	児童の教育環境の充実を目指し、学級数が適正規模に満たない小学校がある上大津地区における小学校の適正配置を推進しています。

○ 地域の宝を生かしたまちづくり

取組名	取組の概要
1 地域の宝を核とした魅力の創造	
サイクリングを活用した地域活性化	交流人口の拡大及び市内の活性化を図るため、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を始めとするサイクリング環境を活用したイベントの実施などを推進しています。
れんこんを核とした農業振興	れんこんを核として、地域農業が抱える課題解決や農業経営の安定に寄与するとともに、土浦ブランドセールスの展開に、総力を挙げて取り組んでいます。
伝統あるイベントの充実	土浦全国花火競技大会やかすみがうらマラソン兼国際ブランドマラソンの開催を通じて、市の魅力を全国にアピールするとともに、交流人口の拡大を図っています。
歴史・文化の継承	地域の文化財をまちづくりの核として、その継承に取り組むとともに、歴史や文化を生かしたまちづくりを推進していきます。
2 地域の宝の戦略的な発信	
シティプロモーション戦略の展開	本市が「存在感のある、選ばれるまち」となり、持続的に発展していくため、地域の宝を活用して創造したさまざまな魅力を戦略的に内外へ発信しています。

3 各優先施策の進捗状況

(1) 各優先施策の進捗状況の区分

各優先施策の進捗状況の区分については、次のとおりです。

区 分	表 記
実施済みのもの	◎
着手済みのもの	○
令和3年度に新規で行うもの	◇

(2) 各優先施策の進捗状況

各優先施策の進捗状況は、次のとおりです。

体系	取組名	取組数	進捗状況		
			◎	○	◇
暮らしの質を高め, 地域を 元気にするまちづくり	暮らしの質の向上	4	1	3	
	企業立地の促進	3		2	1
	交通利便性の確保	2		2	
小 計		9	1	7	1
災害に強いまちづくり	防災・減災対策の充実	1		1	
	防災インフラの整備	2		2	
小 計		3		3	
未来を担う子どもたちを 安心して育てることがで きるまちづくり	保育サービスの充実	4	2		2
	経済的支援の充実	2	2		
	教育環境の充実	2		2	
小 計		8	4	2	2
地域の宝を生かしたまち づくり	地域の宝を核とした魅力の創造	4		3	1
	地域の宝の魅力の発信	1		1	
小 計		5		4	1
総 計		25	5	16	4

【各優先施策の総評】

○ 暮らしの質を高め、地域を元気にするまちづくり

取組名	R2 実施状況概要	R3 取組概要（今後の方針）	R2 進捗
1 暮らしの質の向上			
ごみ袋の有料化制度の見直し	令和3年10月1日からごみ袋の値下げを決定した。	新たなごみ処理基本計画を策定する。	◎
川口二丁目地区の整備	サウンディング調査等を実施した。	民間事業者の公募等を実施する。	○
神立駅西口の市街地整備	西口駅前広場等の整備を推進した。	事業を推進し、令和4年度の事業完了を目指す。	○
新治運動公園の人工芝化	多目的グラウンド人工芝の整備手法について、市の直接施工に決定した。	工事に向けた実施設計に着手し、令和5年度の供用開始を目指す。	○
2 企業立地の促進			
インターチェンジ周辺地区の土地利用の促進	I C 周辺地区における産業用地創出可能候補地の検討を行った。	・事業化に向けた各種検討を行う。 ・立地企業の行うインフラ整備の費用の一部を助成する。	○
I T 関連企業等のオフィスの市内移転の促進	—	オフィスの I T 環境整備等に係る経費の助成を開始する。	◇
スマートインターチェンジの整備	・必要性や設置候補箇所について検討を行った。 ・国・県等の関係機関と協議を実施した。	スマート I C 利用車両台数の推計や整備効果の検討を行う。	○
3 交通利便性の確保			
公共交通不便地域の解消	バス路線の運行方策の検討調査を実施した。	・地域公共交通網形成計画を改定する。 ・令和3年10月のコミバスの試験運行に向けた取組を進める。	○
主要幹線道路等の整備	【常名虫掛線】 市道認定区間については、暫定整備区間を含め、供用を開始した。	【常名虫掛線】 令和10年度末までの事業完了を目指す。	○

取組名	R2 実施状況概要	R3 取組概要（今後の方針）	R2 進捗
主要幹線道路等の整備（続き）	【荒川沖木田余線】 4車線化に向け、道路改良工事等を実施した。	【荒川沖木田余線】 ・Ⅰ期については、令和4年度末までの事業完了を目指す。 ・Ⅱ期については、令和9年度末までの事業完了を目指す。	○
	【木田余神立線】 用地買収等を実施した。	【木田余神立線】 令和7年度末までの事業完了を目指す。	○
	【市道虫掛66号線】 用地取得に向けた測量を実施した。	【市道虫掛66号線】 道路改良工事を予定している。	○
【暮らしの質を高め、地域を元気にするまちづくり総評】 「暮らしの質を高め、地域を元気にするまちづくり」に位置付けた取組は、中長期的に取り組んでいくものが大半となります。 本年度は、家庭用ごみ袋の有料化制度については、ごみ排出抑制の意識が市民の皆様に浸透し、計画通りごみの減量化が進んでいることから、家計負担を考慮し、令和3年10月1日からごみ袋の値下げを行うこととしました。 新年度は、「交通利便性の確保」における公共交通不便地域の解消のため、令和3年10月のコミュニティバスの試験運行に向けた取組を進めるとともに、「企業立地の促進」の取組として、IT関連企業等のオフィスの市内移転の促進に係る取組を開始します。			

○ 災害に強いまちづくり

取組名	R2 実施状況概要	R3 取組概要（今後の方針）	R2 進捗
1 防災・減災対策の充実			
地域防災力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所物品の備蓄等減災に資する各種施策を推進した。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、避難所のプライバシーシート、エアマット等を購入するとともに、避難所施設の和式トイレの洋式化などの環境整備に着手した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画を改定する。 ・地域防災サポーターの育成を行う。 	○

取組名	R2 実施状況概要	R3 取組概要（今後の方針）	R2 進捗
2 防災インフラの整備			
土砂災害による急傾斜地崩壊防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・東真鍋町 12 地区（木田余地区）の付帯工事を実施し、整備が完了した。 ・東真鍋町 7 地区（東真鍋地区）の崩壊対策工事に着手した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東真鍋町 7 地区（東真鍋地区）については、令和 8 年度の工事完了を予定している。 ・木田余 3 地区の地形測量を実施する。 	○
橋梁の安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20 橋について落橋防止等を施工した。 ・ 20 橋の長寿命化修繕工事を施工した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 橋について落橋防止等を施工する。 ・ 4 橋の長寿命化修繕工事を施工する。 	○
<p>【災害に強いまちづくり総評】</p> <p>「災害に強いまちづくり」に位置付けた取組においては、本年度は、災害時において、コロナ禍における感染リスクを低減させる取組として、避難所のプライバシーテント、エアマット等を購入するとともに、避難所となる地区公民館等における和式トイレの洋式化などの環境整備に着手しました。</p> <p>新年度は、「地域防災力の強化」として、ウィズコロナ下での災害対応における課題も踏まえ、本市の防災の指針となる地域防災計画を、より適切で実効性のあるものに改定するとともに、市民の防災意識を高め、地域の連携や防災力の強化を図るため、新たに地域防災サポーターの育成を行います。また、「防災インフラの整備」については、今後も計画的に事業を推進していきます。</p>			

○ 未来を担う子どもたちを安心して育てることができるまちづくり

取組名	R2 実施状況概要	R3 取組概要（今後の方針）	R2 進捗
1 保育サービスの充実			
公立保育所の維持	「東崎保育所」（今後「市立認定こども園土浦幼稚園」に集約）、「神立保育所」、「天川保育所」及び「荒川沖保育所」については、今後も存続させることを決定した。	民間活力導入の対象となった「霞ヶ岡保育所」について、実施方法を検討する。	◎
教育保育ニーズへの対応	—	「市立認定こども園土浦幼稚園」の整備に着手する。	◇

取組名		R2 実施状況概要	R3 取組概要（今後の方針）	R2 進捗
	子育て環境の向上	—	・スマートフォンを活用し子育て情報アプリを導入する。 ・本庁舎1階のキッズスペースをリニューアルする。	◇
	仕事と子育ての両立	病児保育対応医療機関への支援を開始した。	左記取組を継続する。	◎
2 経済的支援の充実				
	保育料の軽減	令和2年4月1日から0歳児から2歳児までの保育料の軽減を開始した。	左記取組を継続する。	◎
	小児の医療福祉費支給制度の拡充	高校生の医療費について、令和2年10月診療分から市独自の助成を開始した。	左記取組を継続する。	◎
3 教育環境の充実				
	学校トイレの洋式化	新型コロナウイルス感染症対策として、トイレの洋式化率が低い小中学校における洋式トイレへの改修に着手した。	小中学校全校を対象に洋式トイレへの改修を順次進めていく。	○
	小学校の適正配置	・令和2年4月1日から上大津西小学校を菅谷小学校に暫定的に統合した。 ・上大津地区小学校の適正配置の方向性を決定した。	令和9年4月までを目標とする統合小学校の開校に向けて、新校舎建設に係る整備基本計画を策定する。	○
<p>【未来を担う子どもたちを安心して育てることができるまちづくり総評】</p> <p>「未来を担う子どもたちを安心して育てることができるまちづくり」に位置付けた取組においては、本年度は、女性活躍の視点から、「仕事と子育ての両立」を支援するため、病児保育対応医療機関への支援を開始するとともに、国の幼児教育・保育無償化の対象とならない0歳児から2歳児までの一部の保育料の軽減や小児の医療福祉費支給制度（マル福）における高校生の医療費に対する市独自の助成を行うなど、「経済的支援の充実」に向けた取組を実施しました。また、「公立保育所の維持」においては、「東崎保育所」（今後「市立認定こども園土浦幼稚園」に集約）、「神立保育所」、「天川保育所」及び「荒川沖保育所」については、今後も存続させていきます。</p> <p>新年度は、「教育保育ニーズへの対応」として、「市立認定こども園土浦幼稚園」の整備に着手するほか、「子育て環境の向上」に向けた各種取組を推進します。また、「教育環境の充実」として、引き続き、小中学校全校を対象に洋式トイレへの改修を順次進めていくとともに、上大津地区の統合小学校の開校に向けて、新校舎建設に係る整備基本計画を策定します。</p>				

○ 地域の宝を生かしたまちづくり

取組名	R2 実施状況概要	R3 取組概要（今後の方針）	R2 進捗
1 地域の宝を核とした魅力の創造			
サイクリングを活用した地域活性化	自転車のまちづくり構想に基づいた取組（霞ヶ浦広域サイクルーズ、サイクルステーション拡充等）を総合的かつ戦略的に展開した。	コロナ禍における「新しい生活様式」に対応したサイクリング施策を充実させる。	○
れんこんを核とした農業振興	<ul style="list-style-type: none"> ・国、県やJAを始め、関係機関と一体となって、農地の利用集積・集約化による規模拡大や新規就農者の育成等を図った。 ・土浦ブランドアップ基本構想に基づいた取組（土浦の恵マーケットの開催、各種メディアやシティプロモーションを活用したPR）を着実に推進した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人・農地プラン作成による農地の利用集積・集約化や新規就農者への支援を継続する。 ・第4期土浦ブランドの新規認定に向けた検討を行う。 ・花き消費拡大に向け、「花の産地つちうらプロジェクト」を実施する。 	○
伝統あるイベントの充実	花火競技大会、かすみがうらマラソン共にコロナ感染拡大により中止した。	<ul style="list-style-type: none"> ・花火競技大会（第90回記念大会）については、安心安全な大会運営に取り組む。 ・かすみがうらマラソン（新年度中止）については、「新しい時代」の大会を、参加者と共に作り上げる。 	○
歴史・文化の継承	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度から2か年で文化財保存活用地域計画を策定する。 ・中央地区について、地域特性を生かしたまちづくり施策の検討を行う。 	◇

取組名	R2 実施状況概要	R3 取組概要（今後の方針）	R2 進捗
2 地域の宝の戦略的な発信			
シテプロモーション戦略の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・各種シテプロモーション活動を施策分野横断的に推進した。 ・市公式ホームページを全面リニューアルした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有ツールを活用したイベント等を通じて、本市の魅力をアピールする。 ・テレワークとサイクリングを掛け合わせた移住体験ツアーを開催する。 	○
<p>【地域の宝を生かしたまちづくり総評】</p> <p>「地域の宝を生かしたまちづくり」に位置付けた取組においては、イベント関係の取組が多いことから、本年度は、花火競技大会、かすみがうらマラソンを共に中止するなど、コロナ感染拡大の影響を直接的に受けており、今後は、コロナ禍でも継続可能なものとするとともに、時代に合わせた効果的な取組の展開が課題となります。</p> <p>新年度は、各種イベントの創意工夫を図ることで、コロナ禍における「新しい生活様式」に対応していきます。また、「歴史・文化の継承」においては、2か年で文化財保存活用地域計画を策定することで文化財をまちづくりの核とし、地域総がかりでその継承に取り組むとともに、今後、歴史と文化を生かしたまちづくりを見据え、中央地区において、地域特性を生かしたまちづくりの検討を行います。</p>			

(3) 各優先施策における取組の実施状況

ア 暮らしの質を高め、地域を元気にするまちづくり

(ア)暮らしの質の向上

取組 1	ごみ袋の有料化制度の見直し		令和 2 年度進捗状況	◎
事業名	一般廃棄物有料化事業（ごみ袋の有料化制度の再検討）	担当	市民生活部環境衛生課	
[取組の概要]				
<ul style="list-style-type: none"> ごみ袋の有料化制度について、手法や価格設定の見直しを進めています。 				
[令和 2 年度の実施状況]				
<ul style="list-style-type: none"> ごみ排出抑制の意識が市民の皆様浸透し、計画通りごみの減量化が進んでいることから、家計負担を考慮し、令和 3 年 10 月 1 日からごみ袋の値下げを行うことといたしました。 				
[令和 3 年度 of 取組内容]				
<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理については、家庭ごみ袋の値下げに踏み切った現状や廃棄物処理に関する社会情勢等を踏まえ、新たなごみ処理基本計画を策定し、資源循環型社会の形成に向け、更なるごみの減量や再資源化に取り組めます。 				

取組 2	川口二丁目地区の整備		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	土浦港周辺広域交流拠点民間事業者誘導事業	担当	都市産業部都市計画課	
[取組の概要]				
<ul style="list-style-type: none"> 土浦港に隣接する川口二丁目の市有地に民間活力を導入して多くの方々が訪れる魅力ある空間を整備することにより、水辺のにぎわいづくりを進めています。 				
[令和 2 年度の実施状況]				
<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者による誘客・集客施設等の整備可能性について、サウンディング型市場調査などの対話を行い、誘致に関する検討を進めました。 				
[令和 3 年度 of 取組内容]				
<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者の公募など、事業化に向けた手続を進めます。 				

取組 3	神立駅西口の市街地整備	令和 2 年度進捗状況	○
事業名	神立駅西口地区土地区画整理事業	担当	都市産業部都市計画課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 神立駅周辺地区において、本市の北の拠点としてふさわしい市街地を形成するため、都市施設の一体的な整備を進めています。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業において、西口駅前広場、駅前西通り線、東口駅前広場などの整備を進めました。 			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、西口駅前広場、東口歩行者専用道路などの整備を進め、土地区画整理事業の令和 4 年度の事業完了を目指します。 			

取組 4	新治運動公園の人工芝化	令和 2 年度進捗状況	○
事業名	新治運動公園整備修繕事業	担当	教育委員会スポーツ振興課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> より快適なスポーツ環境を整備するため、新治運動公園多目的グラウンドの人工芝化を進めています。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 多目的グラウンド人工芝の整備手法について、市の直接施工とリース方式について、ライフサイクルコストを含めた事業費の比較検討を行った結果、市の直接施工により整備することとしました。 			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 多目的グラウンド人工芝整備工事及び駐車場増設工事に係る実施設計に着手し、令和 5 年度の供用開始を目指します。 			

(イ)企業立地の促進

取組 1	インターチェンジ周辺地区の土地利用の促進		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	土浦北インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業	担当	都市産業部都市計画課・商工観光課	
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間事業所などの立地促進を図るため、流通拠点である土浦北、桜土浦の各インターチェンジ周辺地区について、広域交通ネットワークを生かした産業発展を促す拠点として適切な土地利用の誘導を行っていきます。 				
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業用地の創出が可能と考えられる候補地の検討を行いました。 				
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 各候補地の基本条件を整理し、まちづくりの基本構想及び事業化の可能性を検討するための基礎資料の作成を進めます。また、立地企業の行うインフラ整備の費用の一部を助成します。 				

取組 2	I T 関連企業等のオフィスの市内移転の促進		令和 2 年度進捗状況	◇
事業名	土浦市 I T オフィス環境整備補助事業 【令和 3 年度新規】	担当	都市産業部商工観光課	
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 質の高い雇用の確保と地域経済の活性化を図るため、新たな成長分野に係る I T 関連企業等の市内進出を促進していきます。 				
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <p style="text-align: center;">—</p>				
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 従来の企業奨励金制度に加えて、空き物件の所有者又は市内空き物件へ進出する企業に対して、県との連携を視野に入れ、オフィスの I T 環境整備等に係る経費を助成することにより、I T 関連企業等のオフィスの市内移転を促進します。 				

取組 3	スマートインターチェンジの整備		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	スマートインターチェンジ設置可能性検討事業	担当	都市産業部都市計画課	
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートインターチェンジを整備することにより、地域生活の充実及び地域経済の活性化が図られることから、設置に向けた検討を進めています。 				
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートインターチェンジ設置の必要性や設置候補箇所について検討を行うとともに、国・県等の関係機関と協議を実施しました。 				
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 検討結果を踏まえ、スマートインターチェンジを利用する車両台数の推計や、整備効果の検討を行います。 				

(ウ)交通利便性の確保

取組 1	公共交通不便地域の解消		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	地域公共交通確保維持改善事業	担当	都市産業部都市計画課	
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通不便地域の解消を図るため、コミュニティ交通の導入拡大に向けた検討を進めています。 				
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> バス路線の運行方策について、アンケート等により検討調査を実施しました。 				
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート結果を踏まえ、地域公共交通網形成計画の改定を行います。 令和 3 年 10 月のコミュニティバスの試験運行に向けた取組を進めます。 				

取組 2	主要幹線道路等の整備		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	常名虫掛線街路事業，荒川沖木田余線整備事業（Ⅰ期・Ⅱ期），木田余神立線街路事業（Ⅱ期），道路新設改良事業	担当	建設部公園街路課・道路建設課	
<p>【取組の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域の活性化や暮らしやすさの向上を図るとともに，道路ネットワークの強化及び交通渋滞緩和を図るため，主要幹線道路等の整備を進めています。 				
<p>【令和 2 年度の実施状況】</p> <p>【常名虫掛線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道認定区間（1,435m）については，暫定整備区間を含め，供用を開始しました。 <p>【荒川沖木田余線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4車線化に向け，道路改良工事及び用地買収等（Ⅰ期）並びに道路予備設計及び橋梁予備設計（Ⅱ期）を実施しました。 <p>【木田余神立線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地買収及び物件補償等を実施しました。 <p>【市道虫掛 66 号線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得に向けた測量を実施しました。 				
<p>【令和 3 年度の取組内容】</p> <p>【常名虫掛線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県道小野土浦線区間及び流末排水路の詳細設計や用地測量等を実施し，令和 10 年度末までの事業完了を目指します。 <p>【荒川沖木田余線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ⅰ期については，道路改良工事及び補償移設等を実施し，令和 4 年度末までの事業完了を目指します。 ・Ⅱ期については，道路詳細設計，橋梁詳細設計，地質調査等を実施し，令和 9 年度末までの事業完了を目指します。 <p>【木田余神立線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き，用地買収及び物件補償等を実施し，令和 7 年度末までの事業完了を目指します。 <p>【市道虫掛 66 号線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事を予定しています。 				

イ 災害に強いまちづくり

(ア)防災・減災対策の充実

取組 1	地域防災力の強化	令和 2 年度進捗状況	○
事業名	地域防災対策整備事業	担当	総務部総務課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な主体のそれぞれが、防災を「自分ごと」として捉え、自律的に災害に備えるまちづくりを目指し、市民の防災意識の向上と地域コミュニティの更なる醸成を図るとともに、積極的な防災・減災対策を実施しています。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難所における非常食や防災資機材の備蓄、防災行政無線等の情報伝達手段の整備、更には、災害時における給水拠点の整備により、減災に資する施策を進めました。 災害時において、コロナ禍における感染リスクを低減させる取組として、避難所のプライバシーテント、エアマット等を購入するとともに、避難所となる地区公民館等における和式トイレの洋式化などの環境整備に着手しました。 			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ウィズコロナ下での災害対応における課題も踏まえ、本市の防災の指針となる地域防災計画を、より適切で実効性のあるものに改定します。 市民の防災意識を高め、地域の連携や防災力の強化を図るため、新たに地域防災サポーターの育成を行います。 			

(イ)防災インフラの整備

取組 1	土砂災害による急傾斜地崩壊防止対策	令和 2 年度進捗状況	○
事業名	急傾斜地崩壊対策事業	担当	建設部道路建設課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、法に基づく急傾斜地崩壊危険区域の指定及び急傾斜地崩壊対策工事を実施しています。 ※ 事業主体は、茨城県となります。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 東真鍋町 12 地区（木田余地区）の付帯工事を実施し、整備が完了しました。 東真鍋町 7 地区（東真鍋地区）の延長 30m の崩壊対策工事に着手しました。 			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 東真鍋町 7 地区（東真鍋地区）の崩壊対策工事を実施し、令和 8 年度の工事完了を予定しています。 木田余 3 地区の地形測量を実施します。 			

取組 2	橋梁の安全対策	令和 2 年度進捗状況	○
事業名	橋梁耐震対策・長寿命化修繕事業	担当	建設部道路建設課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害時における緊急輸送路等を確保するため、橋梁の耐震性の向上を図るとともに、道路交通の安全性を確保するため、長寿命化修繕計画に基づき、計画的かつ予防的な修繕を行っています。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震化予定の橋梁 34 橋のうち、20 橋について落橋防止等を施工しました。 令和元年度に見直した、市管理の全 240 橋を対象とした橋梁長寿命化修繕計画に基づき 20 橋の修繕工事を施工しました。 			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 3 橋について落橋防止等を施工します。 4 橋の修繕工事を施工します。 令和 4 年度までに、24 橋の耐震化工事及び 32 橋の修繕工事を計画しています。 			

ウ 未来を担う子どもたちを安心して育てることができるまちづくり

(ア)保育サービスの充実

取組 1	公立保育所の維持	令和 2 年度進捗状況	◎
事業名	公立保育所民間活力導入事業	担当	保健福祉部こども福祉課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様化する保育ニーズに対応するため、実績豊富な公立保育所の維持について検討を進めています。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 本年度策定の公立保育所民間活力導入実施計画の後期計画に基づき、保育サービスの基準や保育環境のセーフティネットとしての役割を担う公立保育所である「東崎保育所」（今後「市立認定こども園土浦幼稚園」に集約）、「神立保育所」、「天川保育所」及び「荒川沖保育所」については、今後も存続させていきます。 			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 上述の計画に基づき、民間活力導入の対象となっている「霞ヶ岡保育所」について、実施方法を検討していきます。 			

取組 2	教育保育ニーズへの対応	令和 2 年度進捗状況	◇
事業名	認定こども園土浦幼稚園整備事業【令和 3 年度新規】	担当	保健福祉部こども福祉課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 土浦市立幼稚園の再編計画完了後において、多様化する教育保育ニーズに対応するため、土浦幼稚園の幼児教育機能と、近接する東崎保育所の保育機能を移転し、集約した幼保連携型の「市立認定こども園土浦幼稚園」を整備していきます。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <p>－（事業内容について、検討を行うとともに、事業の方向性を決定しました。）</p>			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 「市立認定こども園土浦幼稚園」の整備に着手し、令和 3 年度は施設改修工事の実施設計を行います。 			

取組 3	子育て環境の向上	令和 2 年度進捗状況	◇
事業名	子育て情報発信事業【令和 3 年度新規】、キッズスペース更新事業【令和 3 年度新規】	担当	保健福祉部こども相談課・こども福祉課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯が地域や家族とつながり、楽しく子育てができる環境を整備していきます。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <p>—</p>			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <p>【子育て情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートフォンを活用し、予防接種や健診、成長過程における記念日など様々なイベントの管理・記録ができ、本市からのお知らせを含めた必要な情報をまとめて入手できるアプリを導入します。 <p>【キッズスペース更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所を訪れる親子が、窓口における手続の待合時間をより心地よく過ごせるよう、本庁舎 1 階フロアに設置しているキッズスペースを、県産木材を活用してリニューアルします。 			

取組 4	仕事と子育ての両立	令和 2 年度進捗状況	◎
事業名	病児、病後児保育事業	担当	保健福祉部こども福祉課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性活躍の視点から保育体制を強化し、保護者の仕事と子育ての両立につなげるため、保育施設等が行う病後児保育事業に加え、病気の回復期に至らない児童を一時的に預かる病児保育事業を支援しています。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 病児保育に対応する医療機関への事業費の補助を開始しました。 			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 上述の取組を継続します。 			

(イ)経済的支援の充実

取組 1	保育料の軽減	令和 2 年度進捗状況		◎
事業名	保育費用保護者負担金軽減事業	担当	保健福祉部こども福祉課	
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、令和元年 10 月からの教育・保育無償化の対象外である 0 歳児から 2 歳児までの保育料を軽減しています。 				
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年 4 月 1 日から、次のとおり保育料（保育施設の利用者負担額）の減額を開始しました。 				
(単位：円)				
利用者負担額の階層・区分		利用者負担額（月額）		軽減額
階層	区分	変更前	変更後	
第 1	生活保護を受けている世帯	0	0	0
第 2	市町村民税非課税世帯	0	0	0
第 3 A	所得割課税額48,600円未満	5,800	5,800	0
第 3		12,600	12,600	0
第 4 A	所得割課税額77,101円未満	9,000	9,000	0
第 4	所得割課税額97,000円未満	24,500	20,700	3,800
第 5	所得割課税額169,000円未満	41,200	31,400	9,800
第 6	所得割課税額301,000円未満	51,000	41,100	9,900
第 7	所得割課税額397,000円未満	58,400	50,800	7,600
第 8	所得割課税額397,000円以上	64,400	57,300	7,100
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 上述の取組を継続します。 				

取組 2	小児の医療福祉費支給制度の拡充	令和 2 年度進捗状況	◎
事業名	医療福祉費助成事業	担当	保健福祉部国保年金課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世代が安心して医療を受けることができるよう、小児の医療福祉費支給制度について、制度の拡充を行っています。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 高校生の医療費について、令和 2 年 10 月診療分から、県制度対象外である外来診療分及び所得超過世帯の入院診療分に対し、市独自の助成を開始しました。 			
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 上述の取組を継続します。 			

(ウ)教育環境の充実

取組 1	学校トイレの洋式化	令和 2 年度進捗状況	○
事業名	小中学校施設大規模改造事業	担当	教育委員会教育総務課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校施設について、トイレ環境の改善を図るため、全校を対象に快適で使いやすい洋式トイレに改修していきます。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における感染リスクを低減させる取組として、トイレ使用時において水を流す際に発生する飛沫・エアロゾル感染防止のため、トイレの洋式化率が低い小中学校における洋式トイレへの改修に着手しました。 			
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校全校を対象に、洋式トイレへの改修を順次進めていきます。 			

取組 2	小学校の適正配置		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	小学校適正配置推進事業, 上大津地区統合 小学校整備事業	担当	教育委員会学務課・ 教育総務課	
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の教育環境の充実を目指し, 平成 24 年度に策定した「土浦市立小学校適正配置実施計画」に基づき, 学級数が適正規模に満たない小学校がある上大津地区における小学校の適正配置を推進しています。 				
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年 4 月 1 日から上大津西小学校を菅谷小学校に暫定的に統合しました。また, これにより, 遠距離通学となる児童を対象に通学バスを運行することで, 安全な通学手段を確保しました。 上大津地区小学校の適正配置の方向性につき, 「上大津地区小学校適正配置実施計画」を策定しました。 				
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の適正配置実施計画に基づき, 令和 9 年 4 月までを目標とする統合小学校の開校に向けて, 新校舎建設に係る整備基本計画を策定します。 				

エ 地域の宝を生かしたまちづくり

(ア)地域の宝を核とした魅力の創造

取組 1	サイクリングを活用した地域活性化		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	水郷筑波サイクリング環境整備事業	担当	市長公室政策企画課 都市産業部商工観光課・ 都市計画課	
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流人口の拡大及び市内の活性化を図るため、ナショナルサイクルルートに指定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を始めとするサイクリング環境を活用したイベントを実施するとともに、サイクリング環境の整備を推進しています。 				
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 霞ヶ浦広域サイクルーズの実施やサイクルサポートステーションの拡充など、自転車のまちづくり構想に基づいた取組を総合的かつ戦略的に展開しました。 自転車のまちづくりを推進する全国の自治体が参加するシンポジウム「全国シクロサミット」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により令和 3 年度に延期となりました。 				
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における「新しい生活様式」に対応したサイクリングイベントの実施や体験型アクティビティなどを組み合わせたコンテンツを展開します。 自転車利用による健康づくりや自転車文化の醸成の視点を強化した新たなサイクリングプロジェクトを、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」周辺市町村と連携して推進します。 				

取組 2	れんこんを核とした農業振興		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	担い手確保及び農地集積化事業，土浦ブランドアッププロジェクト推進事業，土浦花き振興事業	担当	都市産業部農林水産課	
<p>〔取組の概要〕</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・稼げる農業である日本一の生産量を誇るれんこんを核として，地域農業が抱える課題解決や農業経営の安定に寄与するとともに，土浦ブランドセールスの全国展開に，総力を挙げて取り組んでいます。 				
<p>〔令和 2 年度の実施状況〕</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・国，県や J A を始め，関係機関と一体となって，農地の利用集積・集約化による規模拡大や新規就農者の育成等を図りました。 ・土浦の恵みマーケットの開催，各種メディアやシティプロモーションを活用した P R など，土浦ブランドアッププロジェクト基本構想に基づいた取組を着実に推進しました。 				
<p>〔令和 3 年度取組内容〕</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・人・農地プラン作成による農地の利用集積・集約化や新規就農者への支援を継続します。 ・土浦ブランドアッププロジェクト推進事業では，第 4 期土浦ブランドの新規認定に向けた検討を行います。 ・土浦花き振興事業では，本市がグラジオラス（県銘柄産地指定）など，彩り豊かな花の産地であることを P R するため，「花の産地つちうらプロジェクト」と題して，父の日を始め，様々なイベントと連携して，花きの消費拡大に向けた取組を行います。 				

取組 3	伝統あるイベントの充実	令和 2 年度進捗状況	○
事業名	花火大会事業, かすみがうらマラソン兼国際ブラインドマラソン事業	担当	都市産業部商工観光課 教育委員会スポーツ振興課
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市が誇る土浦全国花火競技大会やかすみがうらマラソン兼国際ブラインドマラソンの開催を通じて、本市の魅力を全国にアピールするとともに、交流人口の拡大を図っています。 			
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 土浦全国花火競技大会, かすみがうらマラソン兼国際ブラインドマラソンともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止しました。 			
<p>[令和 3 年度 of 取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 土浦全国花火競技大会については、第 90 回の記念大会となることから、コロナ禍で閉塞した社会に希望の光を灯す象徴となるよう、安心安全な大会運営に取り組みます。 コロナ禍で新年度も中止となった、かすみがうらマラソン兼国際ブラインドマラソンについては、令和 4 年度の開催に向け、ウィズコロナ下における「新しい時代」の大会を、参加者と共に作り上げていきます。 			

取組 4	歴史・文化の継承		令和 2 年度進捗状況	◇
事業名	指定文化財等管理事業【令和 3 年度新規】， 中心市街地まちなか再生調査事業【令和 3 年 度新規】	担当	教育委員会文化生涯学習課 都市産業部都市計画課	
<p>【取組の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の文化財をまちづくりの核として，その継承に取り組むとともに，歴史や文化を生かしたまちづくりを推進していきます。 				
<p>【令和 2 年度の実施状況】</p> <p style="text-align: center;">—</p>				
<p>【令和 3 年度 of 取組内容】</p> <p>【指定文化財等管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新年度から 2 か年で文化財保存活用地域計画を策定します。令和 3 年度は，協議会の設立，未指定文化財の調査，市民アンケート等を行います。 <p>【中心市街地まちなか再生調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本計画の中で「趣（おもむき）・おもてなしゾーン」として位置付けている中央地区について，亀城公園周辺を含め，歴史資産の活用や市街地整備の促進による都市機能の更新など，地域特性を生かしたまちづくり施策の検討を行います。 				

(イ)地域の宝の戦略的な発信

取組 1	シティプロモーション戦略の展開		令和 2 年度進捗状況	○
事業名	シティプロモーション推進事業，広報広聴管理事業	担当	市長公室広報広聴課	
<p>[取組の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市間競争が厳しくなる中で，本市が「存在感のある，選ばれるまち」となり，持続的に発展していくため，地域の宝を活用して創造した様々な魅力を戦略的に内外へ発信しています。 				
<p>[令和 2 年度の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 2 期つちうらシティプロモーション戦略プランに基づき，土浦のまちの資源の活用とにぎわい創出や土浦のイメージアップとシビックプライドの醸成に向けた各種シティプロモーション活動を施策分野横断的に推進しました。 市公式ホームページについて，近年の情報通信技術の進展に伴い，利用者の利便性の更なる向上を図るとともに，これまでホームページの主な役割であった文字による行政情報の発信に加え，より多くの皆様へ本市の魅力を発信できるよう，トップページのデザインをするとともに，変更スマートフォン用のトップページを作成するなど，全面的にリニューアルしました。 				
<p>[令和 3 年度の取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 「意外と映えスポットがある土浦」を，サイクリストを中心に SNS で拡散してもらうハッシュタグキャンペーンを開催するなど，情報共有ツールを効果的に活用して，全国に本市の魅力を強力にアピールします。 都心への一極集中が見直され，地方への移住・定住の関心が高まっていることから，テレワークとサイクリングを掛け合わせた移住体験ツアーを開催し，東京から近いという地理的優位性と充実したサイクリング環境を効果的に周知・PR します。 				